

# 新春の話題

## 東部消防が出初式を実施

東部消防組合消防本部の「平成27年消防出初式」が、同組合構内で1月7日に開催されました。

同組合管理者の城間俊安南風原町長は式辞で「今後も消防が責務を全うするために、消防体制のさらなる充実を図るとともに、消防人としての高い誇りと職務の重要性を深く認識し、心身の鍛錬、技術の錬成に努め、町民の期待に応えてほしい」と激励の言葉を送りました。

展示訓練では、大規模地震の発生に伴って火災が発生した想定で、消火作業などの活動を披露。また一斉放水訓練では、消防職員や団員が機敏な動きで放水作業に取り組みました。



一斉放水訓練の様子

愛和保育園の園児がエイサーを披露

## にぎやかに餅つき

西原町赤十字奉仕団が主催する新春恒例の餅つき交流会が、1月9日に町役場玄関前で行われました。

儀間信子委員長が「つきたてのお餅を食べて、この1年元気で楽しくボランティア活動していきたい」と今年の抱負を述べました。

奉仕団のメンバーや関係者などが代わる代わるついたお餅は、今年健康を祈願して役場の来庁者や職員などにふるまわれました。



## 第2回 にしはら映像祭

開催のお知らせ

映像をとおして西原町内の地域資源を掘り起こし、それらを観光・地域振興につなげることを目的に開催します。

日時 3月21日(土) 14時～

場所 西原町町民交流センター 中ホール(西原町役場内)

【お問い合わせ】総務部企画財政課 広報係 ☎945-5340

## 映画祭「動画コンテスト」の作品募集について

テーマは西原町の「伝統芸能」、「文化」、「観光」、「地場産業」のいずれかとします。

応募の締切：3月2日(月)必着  
提出先：総務部企画財政課(にしはら映像祭担当宛)  
応募の詳細は西原町公式ホームページに掲載します。そちらをご確認ください。

## 保健事業カレンダー

月日	曜日	事業名	対象者	実施場所	受付時間
2月5日	木	3歳児健診	H23.9.23生まれ～H23.10.15生まれ	西原町保健センター(西原町役場)	13:30～14:15
2月8日	日	あがりティーダウォーキング	関心のある方	あがりティーダ公園	8:00～
2月12日	木	1歳半健診	H25.6.12生まれ～H25.7.12生まれ	西原町保健センター(西原町役場)	13:30～14:15
2月22日	日	乳児一般健診(午前)★	H26.3.24生まれ～H26.4.16生まれ	西原町保健センター(西原町役場)	9:00～9:45
2月22日	日	乳児一般健診(午後)	H26.9.18生まれ～H26.10.15生まれ	西原町保健センター(西原町役場)	13:00～13:45
2月23日	月	集団予防接種(BCG)	生後3か月～1歳未満 (標準接種期間:生後5か月～8か月)	沖縄県健康づくり財団 (旧沖縄県総合保健協会)	15:30～16:00
3月5日	木	2歳児歯科健診	H24.8.29生まれ～H24.11.30生まれ	西原町保健センター(西原町役場)	13:30～15:00
3月8日	日	あがりティーダウォーキング	関心のある方	あがりティーダ公園	8:00～

★生後9か月から11か月ごろのお子さんに絵本をプレゼントする「ブックスタート事業」を同時に実施しています。(対象者には個別で通知しています)

国保加入の40歳から74歳のみなさんへ!

# 特定健診は受けましたか?

## 健診期間：残り2か月

～平成27年3月31日まで～

受診の際は「受診券」と「保険証」が必要です。(特定健診受診券は国民健康保険証と一体化されています)

受診方法は、①個別の病院で受ける特定健診 ②人間ドック のいずれか1つを選択して受診

※職場健診を受けている方は、特定健診と同じ健診内容であれば、特定健診を受診したとみなすことができます。健診結果の写しを西原町役場へ提出するよう、ご協力をお願いします。

【お問い合わせ】福祉部健康推進課 保健予防係 ☎945-4791

## 平成26年度家庭教育講演会

# 子どもの魂を磨く童謡コンサート

～童謡や昔話には子どもの情緒や優しさを育てるエキスが溢れてる～

日時 2月28日(土)

開場 14:30 開演 15:00

会場 さわふじ未来ホール(西原町役場内 西原町町民交流センター)

講師 童謡伝道師 もり・けん氏

料金 無料

### 講師プロフィール

よしもりせいけん  
もり・けん(本名・吉森正憲)さん ハーモニカ奏者 童話作家  
1951年 大阪市出身  
1970年 「幼児教育出版社」入社  
1995年 念願だったモンゴルを訪問し、自然にそうように生きる遊牧の暮らしを学ぶ。それ以来毎年、現地での演奏や支援活動を続ける。  
2004年 日本ハーモニカ賞を親子2代にわたり受賞  
2008年 童謡の魅力を伝えようと月刊新聞「ふんぶん」を創刊

現在、日本音楽著作権協会会員、日本童謡協会会員、詩人、ミュージカル作家、作詞家、ハーモニカ奏者、梅花女子大学児童文学科講師ほか朝日カルチャーセンター、読売文化センター、ヤマハ音楽教室などの講師を務める。

【お問い合わせ】教育部生涯学習課 生涯学習振興係 ☎945-5036